



THE REPORT OF THE MIE DENTAL ASSOCIATION



◆平成26年度 歯と口の健康週間

三重県審査の結果

郡市歯科医師会レポート

◆平成26年度歯科衛生士研修会

◆平成26年度歯科助手講習会

◆第6回定時代議員会



三 重 県 歯 科 医 師 会 報



公益社団法人
三重県歯科医師会
<http://www.dental-mie.or.jp/>

2014



No. 669

平成26年度歯と口の健康週間 三重県審査の結果	1
平成26年度歯と口の健康週間 郡市歯科医師会レポート	6
平成26年度歯科衛生士研修会	12
平成26年度歯科助手講習会	14
平成26年度第3回理事会 (後期高齢者歯科健診実施に向けた折衝進む)	16
平成26年度第2回郡市会長会議 (後期高齢者歯科健診、今年度実施へ)	18
第6回定時代議員会 (25年度決算承認、日歯会長予備選挙人を決定)	24
平成26年度第4回理事会 (後期高齢者歯科健診の内容について議論)	26
平成26年度MDAセミナー	28
医療管理 (知っておきたい証憑書類保存の心得)	29
生活保護法等にかかる指定医療機関のみなさまへ	30
<hr/>	
6月・7月会務日誌	31
障害者歯科センター診療状況	32
会員消息/新入会員プロフィール	33
告知板 (第57回NPO法人日本口腔科学会中部地方部会のご案内)	35
会員の広場 (三重県内初 学会認定の「口腔ケアセンター」開設)	36
互助会の現況	37
平成26年2月・3月診療分歯科診療報酬状況	37
三重県歯科医師国民健康保険組合	38
三重県歯科医師協同組合	40
編集後記	41

平成26年度 歯と口の健康週間 三重県審査の結果

親と子のよい歯のコンクール

最優秀	市野幸子	英 寿	松 阪
優 秀	小野寺円香	凜	桑 員
〃	ライト直子	ひ な	四日市
〃	大 累 則 幸	隼 佑	鈴 鹿
〃	後 藤 智 子	佑加子	亀 山
〃	岡田真理子	愛 以	津
〃	金高亜矢子	菜々穂	伊 勢
〃	天 白 絵 美	悠 彪	鳥羽志摩
〃	田 中 涼 子	秀 英	尾 鷲
〃	稲見早苗	夏乃葉	南 紀
〃	天 野 和 子	杏 香	伊 賀



よい歯の児童生徒 審査表彰

最優秀	森井有理	伊賀市立中瀬小学校	伊 賀
優 秀	鎌田 怜	桑名市立大山田北小学校	桑 員
〃	中田真鈴	四日市市立泊山小学校	四日市
〃	坂地麻由	鈴鹿市立国府小学校	鈴 鹿
〃	近藤帆奈津	亀山市立井田川小学校	亀 山
〃	高吉千絢	津市立養正小学校	津
〃	松島萌夏	多気郡明和町立明星小学校	松 阪
〃	湯前美優	伊勢市立大湊小学校	伊 勢
〃	山本理衣	志摩市立和具小学校	鳥羽志摩
〃	山岡祐也	紀北町立志子小学校	尾 鷲
〃	森岡美羽	熊野市立井戸小学校	南 紀



受賞の言葉

親と子のよい歯のコンクール最優秀 市野幸子さん・英寿君

「はい、歯を磨くよ！」と毎朝食後に、かけ声に合わせて、娘と息子が洗面所に向かいます。でも、洗面所で待っているのは私ではなく夫。我が家は共働きで、とにかく朝は忙しく、歯磨きは主に夫が担当しているのです。夫は仕事から帰るのがいつも夜遅くなってしまい、子どもたちと接する時間が少ないせいか、子どもたちは意外と朝の歯磨きの時間を楽しみにしているようです。今では歯磨きに関しては、夫の方が熱心なぐらいで、休日に子どもたちが歯磨きをせず庭へ飛び出してしまうと、すかさず夫が歯ブラシを手に追いかけて、そのまま外で歯磨きをするほどです。

私自身は、今でこそ「綺麗な歯」と言われますが、乳歯の頃は虫歯が多く、母親と一緒に歯科医院へよく通っていました。キーンという音や、歯の芯まで染みるような痛みが本当に嫌だったのを今でも覚えています。そんなある日、このような私を見兼ねた父親から、「歯というのは、人の日常生活を表すもので、虫歯だらけなのは、生活がきちんとできていないから。これからは、毎日歯磨きするように！」と叱られてしまいました。それ

以降、両親から何度も注意されたのを覚えていません。両親からの度重なる注意が、歯磨きの継続へと結びつき、結果として今の歯があるのだと思います。

我が子には、このような苦い経験をさせたくないと思い、まだ歯のない乳児の頃から歯茎を拭いていました。歯が生えてからは、歯磨き用のDVDを見せながら歯を磨いたり、キャラクター付きの歯ブラシを使用したりして、子どもたちが少しでも楽しめるよう工夫していました。しかし、私の幼児期と同様、子どもたちの歯磨きへの意識はまだ不十分で、同じ方法だとすぐ飽きてしまうため、楽しく歯磨きができるよう、いろいろと試行錯誤しているところです。歯の大切さに気付くのは意外と難しいことだと思います。


今回のコンクールで最優秀に選ばれたことは、息子にとっても非常に素晴らしいことで、これを機に、子どもたちにはもっと歯の大切さに気付いてもらい、綺麗な歯を維持できるよう頑張っていきたいと思います。

親と子のよい歯のコンクール／よい歯の児童生徒審査表彰 審査委員

三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課主幹
三重県教育委員会事務局保健体育課充指導主事
三重県歯科医師会副会長
三重県歯科医師会常務理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会公衆衛生委員

石 濱 信 之
大 崎 志 保
中 井 孝 佳
羽 根 司 人
福 森 哲 也
伊 東 学
浜 瀬 太 郎

歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

[幼稚園]	最優秀	櫻井歩果	亀山市立亀山幼稚園(5歳)	亀山
	2位	篠原颯汰	松阪市立松江幼稚園(5歳)	松阪
	〃	澁谷一華	私立有緝幼稚園(5歳)	伊勢
	3位	ガルシア勇樹	津市立藤水幼稚園(5歳)	津
	〃	武村悠登	伊賀市立桃青の丘幼稚園(5歳)	伊賀
	佳作	石川笑	私立マリア・モンテッソーリ幼稚園(5歳)	桑員
	〃	蜂谷涼太	鈴鹿市立飯野幼稚園(5歳)	鈴鹿
	〃	松下小春	熊野市立木本幼稚園(5歳)	南紀
[小学校低学年]	最優秀	寺尾一真	鈴鹿市立稲生小学校2年	鈴鹿
	2位	佐々木謙尽	四日市市立常盤小学校2年	四日市
	〃	中村心	志摩市立安乗小学校3年	鳥羽志摩
	〃	谷山陽花	名張市立美旗小学校1年	伊賀
	3位	高本つばき	木曾岬町立木曾岬小学校2年	桑員
	〃	小倉千暖	松阪市立德和小学校2年	松阪
	〃	大前太暉	紀宝町立成川小学校2年	南紀
	佳作	神田舜矢	亀山市立亀山東小学校1年	亀山
	〃	庄村咲太郎	津市立大三小学校1年	津
	〃	山川琴子	伊勢市立城田小学校1年	伊勢
〃	中村沙耶	尾鷲市立尾鷲小学校3年	尾鷲	
[小学校高学年]	最優秀	谷口葵	名張市立桔梗が丘東小学校5年	伊賀
	2位	大西虹輝	松阪市立德和小学校4年	松阪
	〃	細川友里	伊勢市立明野小学校5年	伊勢
	〃	松場未侑	紀北町立上里小学校6年	尾鷲
	3位	長野羽純	鈴鹿市立深伊沢小学校4年	鈴鹿
	〃	家田海希	鳥羽市立弘道小学校6年	鳥羽志摩
	〃	竹村海音	熊野市立金山小学校6年	南紀
	佳作	川瀬麗華	桑名市立城東小学校5年	桑員
	〃	松岡愛依	菰野町立菰野小学校4年	四日市
	〃	江川希香	亀山市立井田川小学校6年	亀山
〃	伊藤晴	津市立戸木小学校5年	津	

[中学校]



最優秀	長井楓林	鈴鹿市立白子中学校 2年	鈴鹿
2位	三谷真由	亀山市立亀山中学校 3年	亀山
〃	西陽那乃	伊勢市立宮川中学校 2年	伊勢
〃	嶋彩乃	熊野市立木本中学校 3年	南紀
3位	笹木梨花	桑名市立明正中学校 3年	桑員
〃	脇田彩花	松阪市立久保中学校 3年	松阪
〃	伊藤乃愛	尾鷲市立尾鷲中学校 2年	尾鷲
佳作	川尻ほたる	四日市市立南中学校 1年	四日市
〃	田邊芽森	津市立美杉中学校 3年	津
〃	森島瑠莉	伊賀市立阿山中学校 3年	伊賀

[特別支援学級・学校]



最優秀	佐々木大翔	名張市立薦原小学校 1年	伊賀
2位	三宅悠斗	四日市市立三重北小学校 6年	四日市
〃	福井光	伊勢市立明野小学校 2年	伊勢
3位	神野魁	亀山市立井田川小学校 6年	亀山
〃	高士翼	津市立家城小学校 5年	津
〃	盛田鉄将	紀北町立西小学校 1年	尾鷲

[高等学校]

最優秀	該当なし
2位	井上瑞稀 県立あけぼの学園高等学校 1年

審査講評

津市立一身田小学校校長・古金谷初美

歯・口の健康を推進する運動の一環として取り組まれている当コンクールに、県下の幼稚園から高等学校までの作品9,019点の応募がありました。歯・口の健康を願い、作品を仕上げた園児や児童、生徒の皆さんに感謝をしながら慎重に審査を行いました。

幼稚園の作品は、まさに幼稚園児らしく伸び伸びしていました。背景も楽しい雰囲気仕上がっ

ていました。最優秀の櫻井さんの作品は、パスの使い方が効果的で歯の並び方にも意識が向いており、さらにバックの水玉模様が明るい雰囲気を作っていました。2・3位の作品も表情豊かで、歯磨きの大切さを伝えようとする意志が伝わってきます。3位のガルシアさんの作品は、見えたままに描いてくれたのでしょうか。額に垂れた髪の毛が可愛いです。

小学校低学年の作品は、全体的に画面一面に顔を表現する作品が多く見られます。その中で、最優秀の寺尾さんの作品は、歯ブラシを持つ指もしっかり描かれ、口を開けた時の頬のふくらみを感じられます。顔の両サイドの少量の青色が画面に窮屈さを感じさせない効果を上げています。2・3位の作品も、それぞれに画面構成の工夫が見られ、作者の意気込みが伝わってきます。

小学校高学年の作品は、作者の個性が出ていると思いました。最優秀の谷口さんの作品は、元気なお年寄りがユーモラスに描かれ、ほのぼのした温かみを感じました。2・3位の作品は、「いくつになっても丈夫な歯でいたい」「笑顔ときれいな歯との関係」「歯磨きの大切さ」など伝えたいことの内容に応じて、自分の持つ表現力を最大限生かし、最優秀作品と同様、温かみのある作品でした。

小学校の作品の中に色画用紙の使用が多いのですが、着色することで色が濁って見えてしまう場合がありますので、その点に注意されると良いと思いました。

中学校の作品は、やはり技術の高さを感じまし

た。最優秀の長井さんの作品は、ポスターとしての内容、表現技術共に高く、歯の健康と心の健康のつながりが伝わってきました。また、2・3位の作品どれもアイデア豊富で、技術も高く、作者の意気込みが伝わってくる素晴らしい作品でした。作者のこの先の作品が楽しみです。

特別支援学級・学校と高等学校の作品は、今年度初めて作品が届き、嬉しく思いながら審査をさせていただきました。

特別支援学級・学校の最優秀の佐々木さんの作品は、口の中を色分けすることで奥行きが出るという、色使いによる効果が出ていました。2・3位の作品も歯磨きの大切さがしっかり伝わる作品でした。

高等学校の作品は、まだ少数ですが、今後の作品が楽しみです。2位の井上さんの作品は、爽やかな印象を受ける作品でした。

今後も「歯や口の健康」を呼びかけるアイデアのたくさん詰まった作品を期待しています。そして、作品を通して「歯や口の健康」を守る運動が一層広がることを願って審査講評とします。

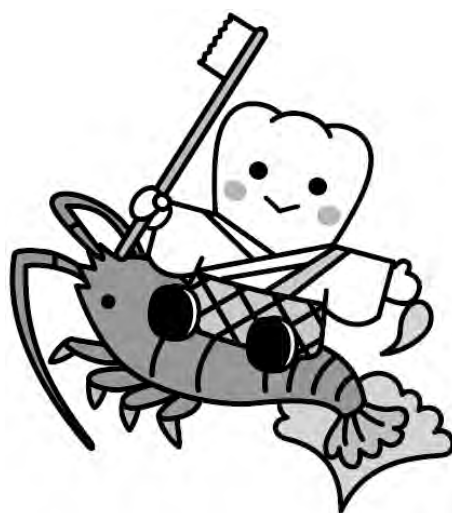
歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール審査委員

松阪市立殿町中学校校長
津市立一身田小学校校長
三重県教育委員会事務局保健体育課主幹
三重県歯科医師会常務理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事

瀬古久美子
古金谷初美
藪中一浩
羽根司人
福森哲也
伊東学
浜瀬太郎



平成26年度 歯と口の健康週間 郡市歯科医師会レポート



桑員歯科医師会



6月5日(木)、桑名市民会館で歯と口の健康週間事業が行われました。当日は「親と子のよい歯のコンクール」「よい歯の児童生徒」の審査を実施。「親と子」では27組の親子の中から5組が、「児童生徒」では36名の中から6名が県の2次審査に進むことが決まりました。審査対象者は皆、

口腔内の状態がとても良好で、特に「親と子」では子どもたちの審査では全く差がつかず、親の審査結果が順位の決め手となりました。表彰者選考の待ち時間には、伊藤寿志常務理事がバルーンアートをプレゼント。今年も工夫を凝らした様々な楽しいバルーンが手渡され、受け取った子どもたちは、素敵な笑顔を見せていました。

その後、「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」と併せて、表彰式が行われました。岩田義男副会長が講評を述べ、自身が小学生時代に「歯の健康優良児」に選ばれて、学校生活に自信が持てるようになった経験を披露するとともに、規則正しくバランスのとれた食生活、歯と口の健康の大切さを伝えました。

(取材：鶴飼 伸)

四日市歯科医師会



今年の歯と口の健康週間事業では、「親と子のよい歯のコンクール」は公募による8組の親子から、「よい歯の児童生徒」は四日市市及び三重郡の小学6年生47名、中学3年生28名を対象に審査。「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」は小学校低学年73点(24校)、同・高学年80点(26校)、中学校14点(8校)に加え、本年度から幼

稚園2点(1校)、小学校特別支援学級14点(7校)、中学校特別支援学級2点(1校)から歯科保健の啓発にふさわしい作品を選出しました。

6月5日(木)に四日市市総合会館で開かれた表彰式では、各審査の表彰に併せ、永年歯科保健活動に貢献された四日市市立桜台小学校・村田鈴子養護教諭と同・高花平小学校・杉尾久美子養護教諭に、四日市歯科医師会から口腔衛生賞が贈られました。審査・表彰の様子は中日新聞、CTYテレビ等により報道され、「図画・ポスターコンクール」の応募作品は5月29日(木)～6月5日(木)の期間、四日市市総合会館ロビーに展示されました。なお、最優秀作品は来年度の「歯と口の健康週間」、「さわやか歯科検診」のポスターに起用される予定です。

(取材：伊藤 誠)

鈴鹿歯科医師会



今年も6月5日(木)、鈴鹿市保健センターで「歯と口の健康週間事業」が行われました。今年、あいにくの大雨の中での開催にもかかわらず282名の市民が参加しました。「よい歯の児童生徒」「いい歯の8020コンクール」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」等の審査の他、例

年通り「歯科相談・歯科健診」を実施。15名の会員が多くの市民の歯と口の相談に対応しました。

また、歯科衛生士会の協力の下、▽ブラッシング指導▽フッ素製品体験▽お口の健康体操▽唾液検査▽顕微鏡一等の様々なブースが用意され、市民の歯科に対する関心を高めるためにとても有効で充実した事業となりました。

歯科医師会会員とそのスタッフ、歯科衛生士会、保健センター、教育委員会の方々等、多くの歯科保健関係者が協力し、市民の方々に歯科に関する情報を積極的に提供することで、歯と口の健康管理の重要性を広く知っていただく機会になったと思います。

(取材：呉山章浩)

亀山歯科医師会



6月5日(木)、亀山市総合保健福祉センター及び健康づくり関センターで、亀山歯科医師会会員とそのスタッフ、県職員や職場体験の生徒とともに、「親と子のよい歯のコンクール」「フッ素塗布・歯科健診・歯科よろず相談」を行いました。当日は悪天候にもかかわらず、亀山地区112名・関地区15名の地域の方々が訪れ、歯並びや歯磨き方法、

日常での口腔疾患の予防法等、様々な質問をされていました。職場体験の中学生はこれまでは見学のみでしたが、今年から歯科衛生士が行うフッ素塗布を手伝ってもらいました。実践的な体験によって、歯や口の健康維持について、より一層興味を持ってもらうことができたようです。

「親と子のよい歯のコンクール」では、対象者から選ばれた10組が最終審査に臨み、新聞やケーブルテレビによる取材の中、表彰式と記念撮影を行いました。ご家族からは、「表彰式に来てよかった!」「自分も歯科医院で治療やクリーニングをしてきました!」といった声が多く聞かれ、生涯充実した健康な生活を送るため、歯と口の衛生・予防の重要性を実感してもらったと思います。

(取材：山田敏彦、林 隆俊)

津歯科医師会



歯と口の健康週間事業として、6月8日(日)津リージョンプラザで「歯の健康展」が開催されました。例年同様、午前中に「よい歯の児童生徒」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」、午後には「いい歯の8020コンクール」「親と子のよい歯のコンクール」の審査・表彰がそれぞれ

行われました。表彰式には午前、午後ともに前市長も臨席され、被表彰者と記念撮影を行いました。市長や被表彰者はもちろん、数か月にわたり準備を整えてきた担当委員らのほっとした笑顔も印象的でした。

コンクール以外にも、歯科医師会による口腔がん検診に95名、歯の健康相談に37名、歯科健診に365名、地域活動栄養士連絡協議会・津市食生活改善推進協議会の「ふれあいコーナー」に744名、三重県歯科衛生士会のブラッシング指導に361名、三重県立公衆衛生学院のフッ素塗布に135名、津地区歯科技工士会の義歯工程展示に94名と、それぞれのブースも大いに賑わいを見せていました。

(取材：森本浩生)

松阪地区歯科医師会



6月8日(日)、「歯の健康まつり2014」が開催されました。恒例のこの催しも今年で26回目。松阪市農業屋コミュニティセンター等を会場として午前9時に事業がスタート。午前中は「歯っぴいライフコンクール」「よい歯の児童生徒」等の審査を実施。12時過ぎの盛大なオープニングセレ

モニーに続いて各部門の表彰が行われ、審査委員長からは審査状況について報告されました。

午後は歯科医師会、歯科衛生士会、歯科技工士会、薬剤師会、栄養士会等が各ブースに分かれて来場者に対応。歯科医師会ではフッ化物コーナーのブースを拡張して沢山の方にフッ化物塗布や洗口をしていただきました。歯科衛生士会による職業体験コーナーも大人気でした。午後3時半から大抽選会が行われ、コミュニティセンターは立ち見も出る盛況ぶり。参加者の方々からは抽選が進むたびに歓声や溜息が起きました。

今年の来場者は2,000人に達する等、年々参加者も増え、歯科医師会の活動が地域の方々に理解されていることを肌で感じる一日となっています。

(取材：北野 晋)

伊勢地区歯科医師会



6月8日(日)、ハートプラザみそで歯と口の健康週間事業を実施。当日は天候にも恵まれ、盛況のうちに事業を終えることができました。今年度は事業運営を従来の実行委員会主導から各委員会主導に改めての開催。慣れない役割に右往左往する委員もいたものの、会員の多くが主催者とし

での自覚を持って事業に参加できたようでした。

一方で今年もいくつかのトラブルに見舞われました。前日の夜には表彰式会場の音響システムが故障しているとの連絡が入り大慌て。専務理事所有の機材を持ち込んで何とか対応できたものの、一時はどうなることかと気を揉みました。事業終了後の反省会でも、関係団体の方々からいくつか問題点が指摘されました。地域住民の方々に満足してもらえる事業にするためには、まだまだ改善していく必要があることを痛感しました。

毎年、趣向を凝らしたショーを提供していただいているイセシマンと、審査を待つ子どもたちのために紙芝居を披露してくれた伊勢保健衛生専門学校(伊勢)の学生たちにはとても感謝しています。

(取材：片山 昇)

鳥羽志摩歯科医師会



6月8日(日)、志摩市磯部町の生涯学習センターで、「お口の健康まつり」が開かれました。この事業は例年、鳥羽市・志摩市と共同で行ってきたものですが、26年4月に一般社団法人鳥羽志摩歯科医師会が設立されてからは今回が初めての開催になります。幸い梅雨の合間の貴重な晴れ間に恵

まれて、参加者は過去最高の300人を超える盛況となりました。

「よい歯のコンクール」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の他、無料のフッ化物塗布や歯科矯正相談をはじめ、お口の健康に関する楽しいイベントも盛りだくさん。歯科衛生士会及び歯科技工士会、鳥羽市及び志摩市職員、教育委員会等の協力を得て、毎年回を追うごとに内容は充実してきています。「よい歯のコンクール」では先立って1次審査を通過した親と子・小学生・中学生の中から選考が行われ、親と子は天白絵美さん・悠彪君が、小学生は山本理衣さん、中学生は植村萌江さんがそれぞれ最優秀賞に選出され、山本会長より表彰を受けました。

(取材：山口達也)

尾鷲歯科医師会



6月12日(木)、海山区の紀北教育会館で「よい歯の児童生徒」の2次審査が実施されました。5月29日(木)の1次審査で小学校14校、中学校5校の計19校から選ばれた生徒たちが2次審査に臨み、最優秀賞には松永晴登君(三船中)と山岡祐也君(志子小)、優秀賞には東裕都君(紀北中)と

大西姫奈さん(西小)がそれぞれ選ばれました。今回の候補者は皆、口腔内の状態がとても良好で甲乙つけ難く、審査担当者も優秀者の選出に苦労するほどでした。

当地域は小児のカリエス罹患率の高い地域ですが、今回審査に臨んだ子どもたちには、八原副会長から「他の生徒の模範となって、今後も頑張ってお口の健康管理を続けて欲しい」とお話ししました。

「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」には984点の応募があり、特選図画として4点の作品を選出しました。作品は海山公民館で展示されていましたが、高齢者の方がお孫さんと一緒に訪れることも多かったそうです。

(取材：東千尋)

南紀歯科医師会



6月5日(木)、熊野市文化交流センターで歯と口の健康週間事業が行われました。午前中に美術教諭等、学校関係者により「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の審査が行われ、幼稚園17点、小学校594点、中学校27点の力作の中から地区代表作品を選出、また各賞を受けた作品は、同センターロビーで1週間、一般展示され

ました。午後の「よい歯の児童生徒」審査には紀南地方の小・中学校から選ばれた児童8名と生徒7名(当日6名)が参加。会員4名が審査を行い、森岡美羽さん(井戸小)、木下葉月さん(矢渕中)が最優秀に選ばれました。子どもたちは行儀よく審査を受け、表彰式では全員に記念品が手渡されました。きっと誇らしい気持ちで学校に戻ったことと思います。

また、この日は紀宝町保健センターで「親と子のよい歯のコンクール」も開催。8組の中から稲見早苗さん・夏乃葉ちゃん親子が地区代表に選ばれました。参加者はいずれも口の中の状態が非常に良好で、常日頃から家庭での手入れがきちんとされていることがよく分かりました。

(取材：中本雅規)

伊賀歯科医師会



6月8日(日)、名張市教育センターで「よい歯のコンクール」が開催されました。今年も被表彰者の家族に多数参加していただき、会場は満席となりました。当日は、親と子10組、児童39名、生徒15名、図画・ポスター5点を対象に審査が行われましたが、最優秀賞に選ばれた児童が「こんなにうれしいことはない！これからもますます歯を

綺麗にしよう！」とお母さんと手を取り合って喜んでいる姿がとても印象的でした。

会場では、▽無料歯科健診▽歯科相談▽食育、外傷の対応、歯周病等についてのパネル展示▽歯科衛生士会による口腔ケアグッズの紹介▽歯科技工士会による歯科模型・補綴物の展示—等が行われ、今年から新たに設けられたキッズコーナーでは、印象材により指型を採り石膏模型を作製する歯科医師模擬体験を行いました。審査の待ち時間を利用して、災害時の口腔ケアについてもお話ししたところ、真剣に耳を傾けていただき、メモを取りながら聞いて下さる方もいました。オーラルケアに対する意識を高める機会になったと思います。

(取材：内田準子)

平成26年度 歯科衛生士研修会

平成26年6月22日（日）

三重県歯科医師会館



辻副会長は冒頭の挨拶の中で、この6月に国会で決まった歯科衛生士法の一部改正について紹介。歯科衛生士のより一層の活躍に期待を寄せた。次いで三重県歯科衛生士会・笹間滋代副会長も挨拶に立ち、歯科衛生士会の活動について紹介した。

HM's collectionのインストラクターを招いての研修会も今年で3年目。今回は福田知恵子、岩切美奈、大塚陽子の3氏を迎えて研修を行った。

福田氏は、歯科衛生士に対する患者からの評価の指標として ①結果が出て、なおかつ痛くない技術 ②患者を安心させる笑顔 ③患者が納得できる伝え方 ④患者に信用される医療接遇—の4つを挙げ、こうしたポイントを押さえることが患者からの信頼につながるとした。一方で、歯科医学的知識の重要性も強調。①常に歯周組織の構造をイメージしながら処置を行うこと ②歯周組織の役割・機能について理解し、図示や説明ができること ③インスツルメンテーションを行う際は歯根の解剖学的形態を把握したうえで、X線画像診断を参考に施術すること—が必要であるとした。

併せて社会保険診療の中での歯周病のメンテナンス（SPT）の位置付けについても説明があり、歯科医学的知識に加え、医療保険制度を理解して

平成26年度歯科衛生士研修会が開かれた。今回も卒業間もない新人から20年以上の臨床経験を持つベテランまで県下で勤務する歯科衛生士113名が参加した。今年度は「BasicスキルSRP編」と題して、午前中は歯周治療を行うに当たっての基礎知識から歯周治療の流れまでの講義を、午後はインスツルメントの使用法及びストロークの基本について実習を行い、さらにシャープニングについても時間をかけて丁寧な指導が行われた。

おくことも重要であると述べた。

午後の実習では、インスツルメントのストロークからシャープニングまでを学んだ。実習では4～5人のグループに分かれ、顎模型を使用しグレイシーキュレットを用いてインスツルメンテーションのトレーニングを行った。受講者はキュレットの挿入方向から刃部を歯根に当てる角度についての指導を受けたうえで、福田氏のアナウンスに従って手指・手首を動かし、ストロークを確認した。参加者同士でも互いに動作をチェックし、話し合っ実習に取り組む場面も見られた。

シャープニング実習では受講者の習熟度にばらつきが見られたが、3名の講師が各グループのテーブルを巡回し、シャープニングに不慣れな受講者にはその手を取って指導する等、受講者との距離が非常に近い実習であった。シャープニングは日々行う歯周治療には不可欠なものであり、適切にシャープニングされたキュレットを使うことにより術者にも患者にも負担が少なく効率的な施術が可能となる。今回熱心に実習に取り組んだ受講者たちは、すぐにその成果を臨床に活かすことができたろう。

（理事・伊藤法彦 記）

受講者体験記

小河夏美さん（四日市）

私は歯科衛生士として働き始めて日が浅く、臨床現場で自分の知識不足や技量不足を日々痛感している中、研修会に参加しました。講義はとても理解しやすく、頭の中で乱雑になっていた事柄を整理することができました。SRPの実習では、全ての動作についてその理由を含めて説明されたので自然と実践に移すことができました。特に「ポジショニングで自分がやりにくければ患者さんにも苦痛を与えるし、絶対に結果は出ない」という言葉が印象に残りました。操作しにくい部位になると不適切な姿勢を取ってしまったり、患者さんとの距離が近くなってしまったりすることがあったのですが、この言葉を意識してから患者さんの気持ちを考え、一つひとつの操作を丁寧に行えるようになりました。今回は参加者が100人を超える研修会だったにもかかわらず、講師の方々との距離が近く、分からないことがあってもすぐに質問でき、正しい操作ができるまで教えてもらえてとても嬉しかったです。

松岡枝里さん（津）

今回初めて、三重県歯の歯科衛生士研修会に参加しました。私は今までSRPを行う際、口腔内やEPPやBOPの結果にばかり気を取られて処置を行っていましたが、今回の講義で、例えばレントゲンには骨吸収の進み具合以外にも様々な情報が含まれていて、SRPを行ううえでたくさんのヒントがあること等を教えてもらいました。ハンドスケーラーのストロークについての実習では、「SRPの成功の鍵は探知ができること」であることが強調され、探知ストロークで歯石の有無を確認し、SRPストロークで歯石を除去するというステップを学ぶことができました。今回の研修後に早速、教わったことを臨床で実践してみました。レントゲンを確認し、探知ストロークで歯石の有無を確認して、SRPストロークにて歯石を除去する。こうした基本を繰り返行うと、これまで以上にしっかり歯石が取れてきました。今回教わったことを忘れずに、これからもっとSRPに力を入れ、患者さんの口腔内を健康にしていきたいと思いました。

右京佳奈さん（伊勢）

研修会の講義では、スケーラーの刃部の形状や持ち方、姿勢のポイントや歯根形態の基礎等を教わりました。中でも特に印象に残ったのは、歯根形態の把握についてです。臼歯の場合には、根分岐部の形態も考えながら作業するように指導がありました。これまで自分はスケーリング時にそこまで具体的なイメージを描くことなく、漫然と歯垢や歯石を除去していたと気付かされました。今後は歯根の形状にも留意しながらスケーリングを行っていきたいと思いました。午後はシャープニングの実習を行いました。美容師が毎日ハサミを研いでメンテナンスするように、私たち歯科衛生士もプロとして日常使う手用スケーラーのメンテナンスが必要なのだと感じました。私は今回の実習で磨耗していたスケーラーを使用していたこともあり、シャープニング前と後のスケーラーの違いを、身を持って感じることであり、切れ味の悪いスケーラーでは余計な力が加わってしまうこともよく分かりました。これからは、スケーラーの手入れが不十分なせいで患者さんの不快感が増したり、歯石を取り残してしまったりするようなことがないように努めたいと思いました。今回の講師の方々を見習って、プロとして歯科医師やスタッフ、また患者さんに認めてもらえる歯科衛生士になれるよう、妥協することなく向上心を持ち続けていきたいと思えます。

平成26年度 歯科助手講習会

平成26年度歯科助手講習会が4月下旬から5月下旬にかけて全4日間の日程で開かれた。今年度は90名の受講申し込みがあり、このうち80名が日歯の歯科助手認定を受けた。

(理事・伊藤法彦 記)

第1日目：4月20日(日)

講習会初日。午前中はまず辻副会長が「歯学概論」と題して、歯科界の現状から歯科助手としての心構えや業務内容について概説した。次いで伊藤理事が院内感染予防対策について講義。スタンダードプリコーションの考え方に基づき、各器具別の具体的な消毒法の解説を含め説明した他、医療廃棄物の区別やマニフェストの管理についても

詳述した。

午後の講義は桑名理事が担当。器具や器械、材料、薬剤について詳しく説明したうえで、各器具の使用法からアシスタントワーク、バキュームテクニックについて紹介。歯科治療時における偶発症についても触れ、救急処置や有病者・高齢者の全身管理の基礎知識も説明した。

第2日目：5月18日(日)



午前は前田理事が保険診療と医療事務の基本について講義。現行の公的医療保険制度や福祉医療

助成制度について詳しく説明した。

午後はオフィスプレイズ代表・目賀田美奈子氏による歯科医院における接遇についての講演。目賀田氏は「職場内外において信頼関係を構築できる接遇の達人になるための基本を再確認する」ことを目標に、特に患者との信頼関係構築に重点を置いて、相互実習を交えた指導が行われた。一般社会人として必要な身だしなみから、挨拶や表情、声等のコントロールも含めた医療に特化した接遇まで、座学とは違う実践的な雰囲気の中で進められた講習だった。

第3日目：5月22日(木)



第3日目は実習。受講者はグループに分かれ、▽アルジネート印象と石膏練和▽セメント練和▽ラバー印象▽即時重合レジン^①の扱い^②等について実習。(株)GCの歯科衛生士3名と県歯医療管理委員4名がインストラクターとなって、歯科助手として最低限身につけなくてはいけない基本とともに、日々の業務の中でも、常に技術の向上を図っていく心構えが大切であることを指導した。また、昨年同様に津市消防本部のレスキュー隊を招いて

3時間の普通救命講習（AED講習）も行われ、
歯科医院における偶発症にも対応した内容の濃い

一日となった。

第4日目：5月25日（日）

最終日となるこの日は、過去3回の講習内容も踏まえたうえで、座学での講義が行われた。例年は医療管理委員が講師を務めてきたが、今年度からは学術委員も協力して指導体制の充実を図っている。午前は▽口腔外科▽全身管理▽保存修復・ホワイトニングーについて、午後は▽インプラント・補綴▽歯周病▽矯正ーについて、基礎的な内容（器具の名称、器材の使用法）から治療の流れ

まで説明された。一般歯科診療所で行われている歯科治療のほぼ全てを網羅した幅広い内容の講義であったため、一日で理解するのは難しかったかもしれないが、歯科助手の仕事の重要性を認識し、医療現場での診療を的確にサポートできるよう努めて欲しい。今年度は80名が4日間の日程を修了。最後に辻副会長から代表者に履修証書が手渡された。

受講者体験記

宮木りえさん（桑員）

私は4月から初めて歯科助手の仕事に就き、毎日の仕事では歯科器材等、初めて目にするものや専門用語が多く不安に感じることもありました。今回、三重県歯の講習会に参加して、歯科医療の基礎知識や患者さんとのコミュニケーション等について多くのことを学ぶことができました。接遇マナーの講習では、挨拶やお辞儀の角度等、実際にパートナーと練習し患者さんの気持ちや視点を感じることもできました。また、治療後にその場に応じた言葉がけができると患者さんに満足してもらえることや、患者さんとの立ち位置等で話しやすい雰囲気を作ることができること等を教えてもらい、今までの仕事場での私は、忙しくなるとつい自分のことを優先してしまい、患者さんのことを考えていなかったことに気が付きました。これからは来院されている患者さんを大切に、気持ち良く過ごしてもらえるように心掛けたいと思います。そのために、今回の講習会で学んだ言葉遣いや接遇にも気を配り、患者さんだけでなく、いつも一緒に働くスタッフとのコミュニケーションも大切にして話しやすい雰囲気を作っていけるようにしていきたいと思います。

野邊由衣さん（鈴鹿）

私は歯科助手の仕事に就いて2年目になりますが、今回の歯科助手講習会に参加して多くのことを学ぶことができました。私が普段からよく耳にする器具の名前や治療内容、歯科助手の仕事の流れ等について詳しい講義があり、知っているつもりでいたことも改めて基本から再確認することができ、新たな知識も得ることができました。受付業務や医療保険の仕組みについての説明は、難しい部分もありましたがとても勉強になりました。接遇セミナーではペアを組み、身だしなみ・挨拶・お辞儀の角度等を実際に練習することで、自分では気が付かない間違いをお互いに指摘し合って確認できました。アルジネート印象や石膏練和の実習では、講師の方が丁寧に分かりやすく教えて下さったので、とても楽しかったです。今までに身近に感じたことのなかった人工呼吸やAEDを使った心肺蘇生の救急講習も、消防署の方の指導の下で体験することができてよかったです。今回の講習会で学んだ経験を活かし、今後の社会生活に役立てられるよう努力したいと思います。

平成26年度

June

第3回理事会

平成26年6月5日(木)

三重県歯科医師会館

後期高齢者歯科健診実施に向けた折衝進む



6月5日(木)、第3回理事会が開かれ、第6回定時代議員会に上程する議案等を決定した。田所会長は、平成26年度厚労省予算に「後期高齢者医療の被保険者に係る歯科健診」が盛り込まれた

ことを受け、三重県及び三重県後期高齢者医療広域連合と、今年度中の実施を目指して折衝を重ねていることを報告し、理解と協力を求めた。同事業に関しては羽根常務理事からも、現時点での健診マニュアル案が示された他、8月24日(日)に日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック・菊谷 武院長を講師に迎え「第1回地域包括ケア歯科医療従事者養成講座」を開催することが報告された。また、桑名理事からは読売新聞の歯科用ハンドピースの滅菌に関する報道に対する日歯の見解及び6月4日(水)付で厚労省医政局から発出された通知について報告があった。

委員会事業等報告

●社会保障委員会

【事業活動】第2回社保委員会(5/22)、個別指導・自主懇談【報告事項】福祉医療費助成事務の状況、レセプト電子化移行調査結果、「特定疾患治療研究事業」並びに「小児慢性特定疾患治療研究事業」の新制度への移行に係る三重県における医療受給者証及び医療受診券の取扱い、生活保護法の改正に伴う指定医療機関の指定申請、「平成26年度改定に伴う日本歯科医師会Q&Aその3」(社保連絡No.4)、「疑義解釈(その7)」(社保通知No.5)

●医療管理委員会

【事業活動】歯科助手講習会(5/18、22、25)【出席会議】三重県救急医療情報センター第5回定例理事会(5/12)、津歯科医師会 医療管理講習会(5/15)、第1回医療管理委員会(5/22)、

三重県救急医療情報センター第1回臨時理事会(5/27)【報告事項】読売新聞掲載記事(5/18)、近鉄広告ポスター掲出、税務調査アンケート、植村顧問記事「所得補償保険金等の税務の取扱い」、BLS講習会(9/21)、平成26年度歯科衛生士復職支援講習会(9/28)、歯科相談(3件)【協議事項】医療管理講習会(12/14)

●学術委員会

【報告事項】平成26・27年度日歯生涯研修事業認定研修会、平成26年度学術研修会助成交付、マウスガード講習会(10/26)、平成24・25年度日歯生涯研修事業の終了に当たって【協議事項】日本歯科医学会重点研究「子どもの食の問題に関する調査」に係るアンケート調査

●福祉厚生委員会

【報告事項】乗馬クラブクレインの優待案内

●公衆衛生委員会

【出席会議】第3回フッ化物応用マニュアル検討会(5/8)、MIES+検証事業打合せ、三重県学校保健会第1回理事会、産業保健研修会(5/15)、日学歯：学校歯科医生涯研修制度専門研修(保健教育)、第8回三重子どものこころネットワーク(5/18)、児童相談所一時保護所入所者への歯科健診・歯科保健指導打合せ会、第19回三重県歯科保健大会第1回実行委員会(5/22)、第1回食支援担当者会議(5/29)【報告事項】第1回地域包括ケア歯科医療従事者養成講座(8/24)、第63回三重県学校歯科衛生大会(8/28)、三重県在宅医療推進フォーラム(7/6)【協議事項】児童相談所調査用紙、みえ歯ートネット歯科健診事業、口腔ケア推進支援事業、フッ化物洗口推進事業、第6回かむかむクッキングコンクール、病院歯科における口腔ケア実践研修、災害対応における高齢者への食支援及び口腔ケア研修会、DMG森精機株式会社伊賀事業所における講演

●広報情報委員会

その他の報告

1. 障害者歯科センター報告
2. 介護保険給付審査会報告
3. 日歯：第176回定時代議員会地区代表質問
4. 三重県警察医会理事会(5/29)

議題

- 第1号：郡市会長会議招集並びに附議事項に関する件
- 第2号：第6回定時代議員会の招集に関する件
- 第3号：平成25年度三重県歯会計決算の承認を求める件(第6回定時代議員会第1号議案)
- 第4号：収益事業部門における平成25年度分税申告に関する件(同第2号議案)
- 第5号：歯科保健文化賞受賞者に関する件(同第3号議案)
- 第6号：日歯会長予備選挙三重県歯選挙人選挙に関する件(同第4号議案)
- 第7号：MDAセミナーの開催日及び内容に関する件
- 第8号：互助会給付について

第1部の支給について(5月8日～6月4日申請分)

【事業活動】三重テレビ『とってもワクドキ!』(5/29)、同『田村厚労大臣特別番組』(6/1)、FM三重『はぴはぴ子育て』(5/9)【出席会議】三重テレビ打合せ(5/8)、都道府県歯広報担当理事連絡協議会(5/14)【報告事項】ウェブサイト平成26年5月分アクセス集計【協議事項】第96回全国高等学校野球選手権大会三重大会インフォーマーシャル

●災害時の対応・体制に関する委員会

【報告事項】SECOM登録状況(6/1現在)、平成26年度三重県・志摩市総合防災訓練に係る第1回全体会議(6/11)

●がん患者医科歯科連携事業に関するPT

【報告事項】松阪中央総合病院学術講演会での講演依頼(7/10)

●日歯委員会報告

【地域保健委員会】小児歯科保健・食育部門打合せ会(5/14)、がん診療医科歯科連携推進協議会分科会(5/21)、成人歯科保健・産業歯科保健部門打合せ会(6/4)【税務・青色申告委員会】第3回委員会(6/4)

協議事項

1. 第19回三重県歯科保健大会について
2. 医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度について
3. 後期高齢者医療の被保険者に係る歯科健診について
4. 平成27年度県行政への要望事項について

平成26年度

June

第2回郡市会長会議

平成26年6月26日(木)

三重県歯科医師会館

後期高齢者歯科健診、今年度実施へ

6月26日(木)、第2回郡市会長会議が開かれた。田所会長は厚労省の平成26年度予算に計上された「後期高齢者医療の被保険者に係る歯科健診」について、平成26年度から実施する方向で三重県後期高齢者医療広域連合と合意したことを報告し、芝田専務理事からは同健診の概要と実施要領案及び実施日程案が示された。歯科健診は来院型で、実施時期は26年10・11月が予定されている。健診を実施する医療機関を対象にした研修も実施する方針で、7月24日(木)開催予定のMDAセミナー内で同研修を行うこともこの日の協議の中で了承された。その他、会長からは、6月19日(木)・20日(金)に開かれた日歯・第176回定時代議員会で示された、政府規制改革会議提案の「患者申出療養」や第107回歯科医師国家試験結果に対する日歯の見解等についても報告された。

会長報告



日歯・第176回定時代議員会について

6月19日(木)・20日(金)の両日、日歯の第176回定時代議員会が行われた。大久保会長は冒頭の挨拶の中で以下の3点を述べた。①国の財政を預かる者が伸び続ける医療費を抑制しようとすることは必然であるが、ただ医療費を削減することは結局、国の存続を危うくすることを、医療人である私たちがその誇りを持って主張していかなければならない。②新たな保険外併用の仕組みとして提案された「患者申出療養」については、6月13日(金)に日医・日薬の会長とともに記者会見を開き、国が安全性の確

認を行うことや将来的に保険適用を目指すことが盛り込まれた内容を評価すると表明した。ただしこれは「混合診療の拡大」を認めるという主旨ではない。③平成24年の認知症等を原因とする徘徊等による行方不明者が1万人近いことが明らかになった。こうした事例で歯科所見による身元確認が役立つ可能性がある。警察や厚労省にも提案した。後期高齢者の歯科所見のデータベース化も含め歯科ができることを考えていきたい。

なお、協議では未入会者対策について意見が交わされた。

患者申出療養(仮称)の創設について

「患者申出療養」の趣旨は、国内未承認薬等の使用や国内承認済み医薬品等の適応外使用等を、より迅速に保険外併用療養として使用できるようにすることにある。今後は日医等とともに法改正等の議論を注視していくことになる。

第107回歯科医師国家試験に関する見解(日歯)

第107回歯科医師国家試験の合格率が過去最低の63.3%であったことを受け、4月に日歯と

しての見解が発表された。見解では、この結果は「歯科大学生の基礎学力の低下」によるものであり「入学試験の選抜性が機能していない」と指摘。養成大学に選抜機能も持った入試や教育システムの見直しを求める一方、国家試験は資格試験から逸脱することのないよう要望している。

制度・予算に関する要望について（日歯等）

日歯と日歯連盟は、5月に制度・予算に関する要望書を取りまとめた。重点項目は、①公的医療保険の堅持と制度の充実 ②生涯一貫した歯科保健事業の推進 ③地域医療構想・医療計画における歯科医療の推進 ④在宅歯科医療の拡充 ⑤介護予防における口腔機能の向上の推

進 ⑥金属代替材料の開発と保険収載に向けての環境整備一等。

歯科衛生士法の一部改正について

6月に「医療・介護総合推進法」が成立、公布された。歯科技工士法及び歯科衛生士法の一部改正も含まれている。歯科衛生士法の改正では、第2条「歯科医師の直接の指導の下」のうち「直接」の文言が削除され「歯科衛生士は、その業務を行うにあたっては歯科医師その他の歯科医療関係者との緊密な連携を図り、適正な歯科医療の確保に努めなければならない」との条文が新設された。施行は27年4月1日。厚労省は施行までに誤解を生まないように通知等を発出する予定。

一般会務報告

会員数

26年4月1日～6月25日の期間で入会7名、退会1名。現会員数879名。

日本学校歯科医会平成26年度会費徴収について

本県では県歯役員及び郡市会長が日本学校歯科医会の会員となっている。25年7月以降新たに当該職に就いた者は必要な手続きを行っていただきたい。

歯科医師国保組合所得調査について

標題の調査のための課税標準額承諾証明書をお願いしているところである。協力をお願いする。

ウォーターフロリデーションファンドによるアンケート調査について

標記のNPO法人から郡市歯科医師会に対してアンケート調査を行う旨の連絡があった。同法人は日歯及び県歯との関係はないので誤解のないよう対応していただきたい。

委員会事業報告

【学術】（蛭川理事）



平成26年度学術研修会助成について

今年度も郡市歯科医師会の学術研修会に助成金を交付する。12月31日までに申し込み、事業終了後にはレポートを提出する。

平成26年度第1回学術研修会について

9月7日(日)、四日市羽津医療センター・住田安弘院長による「糖尿病の見つけ方と治療」、大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学歯周病診断制御学・北村正博准教授による「糖尿病と歯周病との関連―歯科からのアプローチ」についての講演を予定。

なお、同研修会は日本糖尿病協会歯科医師登録医のための研修会に当たる。

日歯生涯研修事業について

平成26・27年度日歯生涯研修事業実施要領の一部が改正された。主な改正点は修了の条件が「75歳以上は20単位以上」から「70歳以上は30単位以上」になる点、特別な事情による考慮がなくなる点等である。詳細は日歯雑誌3月号を参照されたい。

【公衆衛生】（羽根常務理事）

口腔ケア推進支援事業について

25年度から実施している事業で、市町の地域支援事業、介護予防事業等で口腔機能向上の講話と専門的口腔ケアを行うもの。各地域で希望施設等があれば対応する。歯科衛生士・歯科医師の見学希望もそれぞれ対応する。

フッ化物洗口推進事業について

例年と同様に実施する。

平成26年度学校歯科保健指導について

必ず学校と学校歯科医の間で内容について相談のうえで申し込む。



みえ歯ネット事業における歯科保健指導について

実施者が施設協力歯科医、学校歯科医の場合はその業務に含まれ報酬は支払われない。

【社会保障】（大杉常務理事）

電子レセプト請求への移行について

三重県では26年3月末現在、162件の歯科診療所が電子レセプト移行の猶予期間中である。猶予期限が27年末に迫っているが、スムーズに移行できなかった場合、4月以降に診療報酬が

支払われない危険がある。余裕を持って移行準備を進めていただきたい。

東海北陸厚生局のメーリングリスト登録について

東海北陸厚生局が、ホームページで保険医療機関のメーリングリスト登録を受け付けている。施設基準実施状況報告の報告様式の電子データによる送付や定例報告等の案内、メールマガジンによる情報提供や質問の受付等を実施する。生活保護法の改正に伴う指定医療機関の指定申請について

内容については第1回郡市会長会議で説明したとおり。7月24日(木)のMDAセミナーで会員向けに説明を行う予定。その後、三重県から通知が送付される。

【医療管理】（辻副会長）

歯科医療機関における院内感染対策について

5月18日(日)の読売新聞朝刊で、歯科用ハンドピースの滅菌等に関する記事が掲載され、これを受けて6月4日(水)に厚労省医政局歯科保健課長通知が発出された。同通知では23年5月17日の医政局通知「医療機関等における院内感染対策について」及び26年3月の「一般歯科診療時の院内感染対策に係る指針」を参考に挙げて、都道府県等の関連部局長に対し、院内感染対策の啓発に努めるよう求めているので参照されたい。

平成26年度BLSヘルスケアプロバイダーコースについて

今年度もAHA三重トレーニングサイトによる講習会を9月21日(日)に開催する。2年間有効な修了証が発行される。

医療ネットみえ運営状況等について

「救急医療情報ネット」参加歯科医院数は233件(26.6%)、「お医者さん・歯医者さんネット」参加歯科医院数は828件(95.1%)となっている。

平成26年度歯科衛生士復職支援講習会の開催について

9月28日(日)、伊勢保健衛生専門学校で開催予定。

【広報情報】（太田常務理事）

対外広報について

7月10日(木)18時より三重テレビ『とってもワクドキ!』に熊谷理事が出演し、歯と口の健康週間事業等について報告する。7月11日(金)

にはFM三重『はぴはぴ子育て』に蛭川理事が出演予定。また、三重テレビの第96回全国高等学校野球選手権大会三重大会の中継の中で、歯科衛生士という職業について周知を図るインフォーマーシャルを放送する。

その他の報告



災害時の対応・体制について（桑名理事）

SECOM安否確認メールアドレス登録状況は6月20日(金)現在で79.36%に達した。一部、登録率が低い地域もあるので、引き続き会員への働きかけをお願いしたい。8月1日(金)に安否確認訓練を予定しており、それまでに各郡市会で安否情報が確認できる体制を整える予定。

質疑

Q：星野会長（桑員）



消費税10%時の医療に係る消費税について、ゼロ税率・軽減税率・非課税還付方式等の考え方がありますが、現在どのような議論になっているか。

A：太田常務理事

この問題については日歯・税務青色申告委員会でも検討しているが、5月には、自民党国民歯科問題議員連盟総会や武見敬三参議院議員の勉強会で日医や四病協等、各医療団体の担当者が意見を交わしている。日歯は一貫して非課税還付方式が望ましいと主張しているが、それぞれの立場により考え方に違いがあるのが現状である。しかしながら最終的には医療界が団結し

て対応を取る必要があるという点では一致しており、今後も様々なレベルでの議論が重ねられていくことになるので、その動向について逐次お知らせしていきたい。

Q：長井会長（松阪）

レセプト電子化について、猶予期間中の医療機関名は把握できているのか。



A：大杉常務理事

審査支払機関からは猶予を申し出ている医療機関名は公表されないため、県歯では正確に把握できない。むしろ郡市会の中で声を掛け合せて、移行に支障をきたすことのないよう配慮されたい。

協議事項

後期高齢者に対する歯科健診について（田所会長、芝田専務理事）



26年度厚労省予算に「後期高齢者医療の被保険者に係る歯科健診」が盛り込まれたことを受け、三重県歯及び郡市歯科医師会から三重県後期高齢者医療広域連合及び各市町に対して、同健診の意義を訴えとともに26年度からの実施に向けた働きかけを行ってきた。広域連合運営協議会では当初27年度からの実施を想定していたが、こうした要望に対して理解が示され、6

月12日(木)付で26年度から試行的に実施するとの意向が表明された。田所会長は以上の経緯を報告するとともに、各郡市会長らの理解と協力を感謝の意を表した。

続いて、芝田専務理事からは後期高齢者歯科健診の実施要領案について説明が行われた。対象は26年3月末時点で75歳または80歳の三重県後期高齢者医療制度の被保険者で、対象者は送付された受診券等を持参して健診実施医療機関（三重県歯が指定）を受診する。健診期間は26年10～11月の予定。健診実施医療機関は県歯会員が開設管理する歯科医療機関とし、登録に当たっては研修の受講を義務付ける。

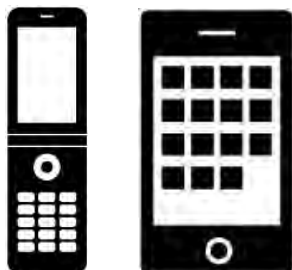
執行部からは当該研修について、7月24日(木)に実施予定のMDAセミナー内で実施することとし、やむを得ず同日に受講できない会員を対象に31日(木)にも同じ内容の研修を行うことが提案され了承された。

（広報情報委員・加藤直輝 記）



◎三重県歯科医師会会員の皆様へ

いざという時、スマホや携帯で安否情報を伝える！



三重県歯科医師会では大規模災害発生に備えた安否確認システムを導入しています。登録のご協力をお願いします。

三重県歯科医師会では、大規模災害発生時に会員と本会及び各郡市歯科医師会との連絡手段の一つとして、(株)セコムトラストシステムズが提供する「安否確認サービス (e革新きずな)」を導入しています。このシステムは、メールやWeb、音声電話を利用する双方向の情報伝達・集計システムで、自然災害や新型インフルエンザによるパンデミック等の緊急事態が発生した場合に、「会員・家族の安否確認」や「対策要員の緊急招集」「安否確認後の行動指示」等、初動対応の迅速・効率化に活用されるものです。システムの運用に当たっては、会員の皆様にメールアドレスをご自身で登録していただくことが必要になりますので、ご協力をよろしくお願いします。

登録方法等は三重県歯公式ウェブサイト会員用ページに掲載されていますが、ご不明な点等がございましたら三重県歯科医師会事務局 (TEL : 059-227-6488) までお問い合わせ下さい。

三重県歯科医師会メールマガジンをご登録下さい



三重県歯科医師会では、会員配布物の「E-MAIL配信登録」を行っています。このシステムは登録者ごとに専用のメールアドレスを割り当て、冊子やポスターを除くほとんどの文書をデータ配信するものです。E-MAIL配信登録者には、併せてメールマガジン (メルマガ) も配信されています。メルマガは毎週水曜日に配信され、三重県歯科医師会事業の最新情報や月間スケジュール、ウェブサイトの更新情報、学術関連情報、さらに毎月の歯科関連ニュースをまとめた「News Clip」等をお届けしています。

E-MAIL配信の登録方法は三重県歯公式ウェブサイト会員用ページをご参照いただくか、三重県歯科医師会事務局 (TEL : 059-227-6488) までお問い合わせ下さい。また、一度登録してもパソコンの買替時等にメールソフトでのアカウントの移行が行われていないとメルマガが配信されなくなる場合があります。もし、メルマガが届かなくなっている場合には、ご使用のパソコンの設定をご確認下さい。

第6回定時代議員会

平成26年6月26日（木）

三重県歯科医師会館

25年度決算承認、日歯会長予備選選挙人を決定



6月26日(木)、第6回定時代議員会が開かれた。田所会長の挨拶の後、議事に先立って平成25年度保健衛生賞の表彰が行われ、出席した受賞者に賞状等が手渡された。議事では、▽平成25年度会計決算の承認を求める件▽同税申告に関する件一が可決され、次いで歯科保健文化賞受賞者を三重郡学校保健会とすることも決議された。最後に次期日歯会長予備選挙に関する議案が上程され、6月4日(水)までに立候補を届け出た6名の代議員に加え、議長指名により大杉常務理事が選挙人となることが決定した。今回選出された7名と日歯代議員である田所会長と芝田専務理事の9名が三重県の選挙権者となる。

公益社団法人三重県歯科医師会 平成25年度保健衛生賞受賞者



貴島 崇雄氏	桑 員
伊藤 一春氏	四日市
市川 典彦氏	四日市
原田 泰通氏	鈴鹿
楠原 眞二氏	津
岸畑 安紀氏	津
中村 宏氏	松阪
西岡 久穂氏	松阪
小林 秀行氏	伊勢
木村 豊氏	志摩
矢谷 憲一郎氏	伊賀

報告



田所会長は、この日の午前中に開かれた第2回郡市会長会議でも協議された「後期高齢者医療の被保険者に係る歯科健診」について、三重県後期高齢者医療広域連合との間で26年度から実施することで合意したことを報告するとともに、本健診に口腔機能評価が含まれていることも踏まえ、健診実施医療機関に研修受講を義務付ける方針である

ることについて理解を求めた。

また、3月23日(日)の第5回臨時代議員会の決議に基づき、4月3日(木)の平成26年度第1回理事会で決定した三重県歯会員のための会費免除規程についても報告。同規程は、①傷病により会費の納入が極めて困難な会員の救済 ②出産・育児で就業が制限された女性会員の経済的負担の一時的軽減を目的としたものとなっている。

その他、日歯関連で、▽第176回定時代議員会▽第107回歯科医師国家試験に関する見解▽平成27年度制度・予算に関する要望等について資料を示した他、患者申出療養の創設や歯科衛生士法の一部改正についても報告した。

芝田専務理事からは26年度の事業活動及び管理部門について報告された。年間の入会者は22名だった。

議事

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 第1号議案 | 平成25年度三重県歯科医師会会計決算の承認を求める件 |
| 第2号議案 | 収益事業部門における平成25年度分税申告に関する件 |
| 第3号議案 | 歯科保健文化賞受賞者に関する件 |
| 第4号議案 | 日本歯科医師会会長予備選挙三重県歯科医師会選挙人選挙に関する件 |

議事では、第1号議案、第2号議案が関連議案として一括上程された。芝田専務理事が正味財産増減計算書及び貸借対照表、収支計算書及び税申告に係る損益計算書等について説明、中藤監事からは監査報告書が示され、両議案とも賛成多数で承認された。

第3号議案では歯科保健文化賞受賞者について審議され、三重郡学校保健会とすることが決議された。

第4号議案は、27年に実施される次期日歯会長予備選挙に係る三重県歯選挙人選挙に関するもの。同選挙人選挙については、選挙管理委員会・中西

委員長より、6月4日(水)に立候補を締め切ったところ、前田和賢代議員(津)・長井雅彦代議員(松阪)・北川弘二代議員(鈴鹿)・永田健一代議員(四日市)・福田幸弘代議員(伊勢)・村田省三代議員(伊賀)の6名の当選が決定した旨が報告された。同選挙人の定数は7名のため、残り1名については選挙規定に則り代議員及び理事の中から互選により決定することとなったが、「議長一任」の声上がり、永田議長より大杉常務理事が選挙人に指名された。同様に予備選挙人については羽根、太田両常務理事が指名された。

(広報情報委員・赤塚貴則 記)

平成26年度

July

第4回理事会

平成26年7月3日(木)

三重県歯科医師会館

後期高齢者歯科健診の内容について議論

7月3日(木)、第4回理事会が開かれ、今秋に予定されている後期高齢者歯科健診実施に向け、健診の具体的な内容等について活発に意見が交わされた。また、11月3日(月・祝)に四日市での開催が予定されている第19回三重県歯科保健大会については、がん医科歯科連携について県民に周知するためのシンポジウム案が提示され、了承された。パネリスト等の詳細を検討したうえで17日(木)の第2回実行委員会に諮られる予定。また、田所会長からは6月25日に公布された「医療・介護総合推進法」や、6月24日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針」(骨太の方針)と新たな成長戦略「日本再興戦略」及び規制改革



実施計画について報告があり、特に医療に関わる内容については今後の推移を注視していく必要があるとの見方が示された。

委員会事業等報告

● 社会保障委員会



【事業活動】個別指導・自主懇談【出席会議】社保・国保審査委員会(歯科) 歯科医師会連絡協議会(6/24)【報告事項】施設基準の届出等に係る状況報告について(東海北陸厚生局)

● 医療管理委員会

【事業活動】歯科衛生士職業説明会(6/19)、

平成26年度歯科衛生士研修会(6/22)【報告事項】平成26年度BLSヘルスケアプロバイダークース(9/21)、平成26年度歯科衛生士復職支援講習会(9/28)、教育訓練給付金支給対象教育訓練、海外制作のカスタムメイド矯正装置の取扱い、平成26年度インターンシップ事業、歯科相談(9件)【協議事項】平成26年度厚労科研(歯科医療安全)への協力、歯科衛生士関連事業の追跡調査

● 学術委員会

【事業活動】平成26年度日歯生涯研修セミナー(愛知会場、6/22)【報告事項】平成26年度スポーツデンティスト養成講習会、平成26年度マウスガード講習会(10/26)

● 公衆衛生委員会

【事業活動】歯とお口の健康づくりキャンペー

ン(6/8)、児童相談所における歯科健診・歯科保健指導(6/19)、第1回公衆衛生委員会(6/26)【出席会議】第42回産業歯科医研修会(6/28、29)、第9回三重県小児在宅研究会(6/29)【報告事項】平成26年度歯と口の健康週間各事業審査結果、フッ化物洗口推進事業・事業説明会及び平成26年度フッ化物応用研修会(9/11)、子ども虐待防止世界会議2014(名古屋、9/15)、平成26年度食と健康フォーラム(10/13)、第42回産業医学講習会(9/4～6)【協議事項】平成27年度からの事業所健診料、医工連携事業化推進事業意見聴取会(東海信越地区ブロック)、「第9回子育て応援!わくわくフェスタ」(10/4、5)

●広報情報委員会

【事業活動】FM三重『はぴはぴ子育て』【報告事項】ウェブサイト平成26年6月分アクセス

集計、三重テレビ・高校野球中継インフォマーシャル及び歯科衛生士PRCM【協議事項】三重テレビ『歯チカラ2014(仮)』、三重県国保連合会機関紙『三重の国保』への投稿依頼

●災害時の対応・体制に関する委員会

【報告事項】SECOM登録状況(7/1現在)、SECOM安否確認システム管理者機能の付与、平成26年度三重県総合防災訓練(志摩市、11/2)

●がん患者医科歯科連携事業に関するPT

【報告事項】松阪中央総合病院学術講演会での講演(7/10)

●日歯委員会報告

【地域保健委員会】高齢者歯科保健・介護保険部門打合せ会(6/11)、第42回産業歯科医研修会(6/28、29)、企画調整部門打合せ会(7/2)、第2回がん診療医科歯科連携推進協議会幹事会(7/3)

その他の報告

1. 障害者歯科センター報告
2. 京都歯科サービスセンター視察(6/12)
3. 日歯：第176回定時代議員会(6/19、20)



協議事項

1. 第19回三重県歯科保健大会について
2. 会館の大規模修繕について
3. 平成27年度県行政への要望事項について



議題

- 第1号：後期高齢者医療の被保険者に係る歯科健診に関する件
- 第2号：入会申請について／徳田 徹(津)
- 第3号：互助会入会申請について
- 第4号：互助会給付について
 - 第1部の支給について(6月5日～7月2日申請分)

平成26年度 MDA セミナー

平成26年 7月24日（木） 三重県文化会館中ホール

7月24日(木)、平成26年度三重県歯科医師会全体講習会（MDAセミナー）が三重県文化会館中ホールで開かれた。MDAセミナーは2年ぶり、田所執行部では初めての開催となる。



冒頭、挨拶に立った田所会長は、6月に成立した医療・介護総合推進法等、超高齢化社会に対応するための我が国の社会保障政策の動向について触れ、その中で歯科医療が求められる役割を果たしていくことが必要であるとの認識を示した。



芝田専務理事は、会務報告として25年度からのがん医科歯科連携事業の取組みについて報告するとともに、26年度からの新事業となる三重県後期高齢者医療広域連合の被保険者を対象とした歯科健診の目的や意義について説明した。

続いて福森理事が、後期高齢者歯科健診の具体

的な内容について、口腔機能診査の内容も含め詳細に説明。羽根常務理事からは県歯の関連事業として、口腔ケア支援事業や病院歯科における口腔ケア実践研修、8月に開催予定の第1回地域包括ケア歯科医療従事者養成講座等が紹介された。



セミナーの締め括りには大杉常務理事が登壇。26年度診療報酬改定について、3月の説明会後に発出された疑義解釈や記載要領通知の内容について解説するとともに、診療報酬に関する審査が適切に行われるよう社保及び国保の両審査会との間で綿密な協議を行っている実態について報告した。また、行政指導の実施状況についても触れ、県歯として会員サポートに全力を尽くしていることを強調した。



（常務理事・太田賢志 記）

知っておきたい証憑書類保存の心得

Q：歯科医業の事業所得の金額の計算上必要な証憑書類はどのようなもので、何年保存するのでしょうか。

A：毎年、所得税の確定申告が終わり、来年1月末までの間に税務調査が行われます。

ご承知のとおり、歯科医業の事業所得の金額は、年間の総収入金額から必要経費や減価償却費などを差し引いて計算します。この所得金額の計算のために、一般的には、事業所得者は、①収入金額については日々の保険診療窓口負担金、自費診療収入、歯ブラシなどの雑収入を日計表、入金伝票、現金出納帳に、②必要経費については納品書や請求書、領収書、レシートなど支払った時に発行される書類に基づいて現金出納帳、入金伝票に記帳します。関与税理士は、これらの書類のほか預金通帳やカード利用明細書などの書類に基づき会計ソフトに入力して総勘定元帳などの帳簿を作成し、年間の事業所得の金額の計算を行い、確定申告書を作成していくことになります。

証憑書類とは、記帳（勘定科目の区分）の基になる請求書やレシートなどのように事実（具体的な取引内容）を立証するための書類をいいますが、この証憑書類は取引の相手方が作成したものと事業所得者が作成したものに分類されます。

平成25年10月に開催された日歯の名古屋国税局管内税務指導者協議会において国税局の担当官は、次のような説明をしています。

税務調査においては、保存されている証憑書類に基づき、①収入金額は、カルテとの照合や外注指示書からの検討のほか、保険診療窓口負担金の理論的検討、歯ブラシの数量受払いによる検討などが行われます。②必要経費については、事業所得者が支払った時に相手方が発行した書類（例えば、レシート）であるか否か、支払内容が具体的に記載されている書類であるか否か、その支払いが歯科業務について生じた内容であるか否かなどを検討します。特に、領収書は保存されているものの支払内容が分からないものや休診である土日、祝日、休診日に支払っているもので、内容が確認できない支払いは、必要経費として認めないことが多くなっています。更に、最近、デパートなどで商品を購入した場合、購入品の内容の記載された書類を破棄して、領収書のみ保存していることが多く、デパートなどを調査して購入商品の具体的な内容を確認したところ、必要経費にならないことが判明し、必要経費に仮装したとして、重加算税を賦課されている事例が多くなっています。

次に、証憑書類の保存期間については、所得税法施行規則63条に次のように定められています。保存期間はその年分の確定申告期限の翌日から起算します。

- ① 総勘定元帳、現金出納帳、売上帳、経費帳などの帳簿は7年
- ② 損益計算書、貸借対照表、棚卸表など申告書類は7年
- ③ 契約書、見積書、請求書、領収書、預金通帳、借入金等の書類は7年
- ④ ①から③以外の事業所得の金額の計算に係る書類は5年

証憑書類のうち「支払った時に相手方が発行した書類（レシートなど）」は必ず保存し、やむなく、相手方が発行した書類を紛失した場合の領収書等の再発行依頼は、当初の取引内容と同じ内容を記載するようお願いしましょう。

生活保護法等にかかる指定医療機関のみなさまへ

生活保護法等の改正により、同法による医療機関の指定について、6年ごとの更新制が導入されることとなりました。

これに伴い、平成26年6月末までに既に指定医療機関となっている場合でも、改めて指定申請が必要となりますので手続きをお願いします。

1 指定申請手続きについて

- 平成26年6月末までに生活保護法等の指定を受けた医療機関は、一旦は平成26年7月1日に改正後の法律に基づく指定を受けたものとみなされます。
- ただし、その効力は1年であるため、平成27年6月30日までに改めて申請を行う必要があります。
 - ※ 平成26年7月1日に直ちに効力が失効する訳ではなく、1年後の平成27年6月30日までは「みなし指定」となります。
 - ※ 効力の失効まで1年間の猶予はございますが、お早めに指定申請手続きをしていただきますようお願い申し上げます。
 - ※ 具体的な手続きについては、県から別途案内文書を送付させていただきましたので、ご確認ください。

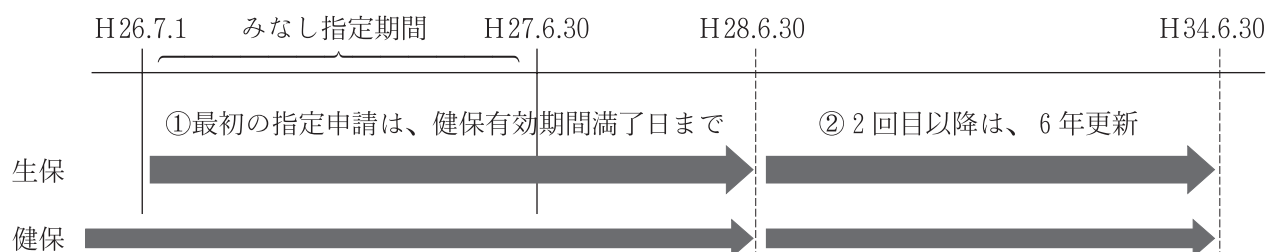
2 指定医療機関の有効期間について

- 生活保護法等の指定医療機関も、保険医療機関と同様に6年ごとの更新制が導入されます。今回の法改正に伴う有効期間の考え方については、下図のとおりです。
- ご不明な点等ございましたら、三重県地域福祉課 生活保護班 深松・岡本
TEL (059) 224-2286 までお問い合わせください。

健康保険上の保健医療機関・保険薬局の有効期間満了日が、みなし指定期間終了後に到来する場合

例) 健康保険上の有効期間が、H22.7.1～H28.6.30の場合

(健康保険上の有効期間満了日)



① H26.7.1～H27.6.30の間に、指定申請を行う。

初回申請時は、有効期間がH26.7.1～健保有効期間満了日までとなる。

② 2回目以降の更新は6年ごととなる。



6月・7月会務日誌

Association Diary

6月

- 3日 常務理事会開催 笠井理事、稲本理事、前田理事、井上理事出席
- 4日 日本歯科医師会第3回税務・青色申告委員会に太田常務理事出席
日本歯科医師会第3回地域保健委員会成人歯科保健・産業歯科保健部門打合せ会に羽根常務理事出席
- 5日 選挙管理委員会、第3回理事会開催 三重県健康管理事業センター理事会に辻副会長出席
- 6日 日本歯科医師会社会保険小委員会に大杉常務理事出席
- 8日 歯とお口の健康づくりキャンペーンに福森理事出席
- 9日 平成26年度第1回三重県がん診療連携協議会に芝田専務理事出席
- 11日 日本歯科医師会第3回地域保健委員会高齢者歯科保健・介護保険部門打合せ会に羽根常務理事出席
- 12日 京都歯科サービスセンターへ中井副会長、芝田専務理事、武田会員視察
桑員歯科医師会大規模災害時における身元確認のための研修会に辻副会長、陣田会員出席
- 19日 歯科衛生士職業説明会開催、MieMuとの打合せに中井副会長、太田常務理事出席
社保・国保審査委員会（歯科）歯科医師会連絡協議会事前打合せ会に大杉常務理事、
- 19・20日 日本歯科医師会第176回定時代議員会に田所会長、芝田専務理事出席
- 20日 「わたしと宇宙展」三重展オープニングセレモニーに中井副会長出席
- 21日 議事運営特別委員会開催
- 22日 平成26年度歯科衛生士研修会開催
平成26年度日歯生涯研修セミナーが愛知県で開催され辻副会長、蛭川理事、山田委員、中村委員出席
- 第8回社会歯科学研究会総会・公開研究集会在東京都で開催され中井副会長出席
- 24日 みえ犯罪被害者総合支援センター平成26年度通常総会及び基調講演に田所会長出席
社保・国保審査委員会（歯科）歯科医師会連絡協議会開催
- 25日 8020推進財団第7回評議員会が東京都で開催され田所会長出席
- 26日 第2回郡市会長会議、第6回定時代議員会、歯と口の健康週間事業審査、第1回公衆衛生委員会開催
介護保険トップセミナーに稲本理事出席
- 28・29日 第42回産業歯科医研修会が東京都で開催され浜瀬理事出席
- 29日 第9回三重県小児在宅研究会に福森理事出席



7月

- | | |
|---|---|
| 1日 常務理事会開催 | 理事出席 |
| 2日 日本歯科医師会第5回地域保健委員会企画調整部門打合せ会に羽根常務理事出席 | 23日 日本歯科医師会生活歯援プログラム改訂版打合せ会に羽根常務理事出席 |
| 3日 第4回理事会、歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール県審査開催
三重県健康管理事業センター理事会に辻副会長出席
日本歯科医師会第2回がん診療医科歯科連携推進協議会幹事会に羽根常務理事出席 | 24日 MDAセミナー、第1回学術委員会、第3回社会保障委員会開催 |
| 6日 三重県在宅医療推進フォーラムに田所会長、芝田専務理事、羽根常務理事、福森理事、蛭川理事出席 | 25日 平成26年度第1回三重県保険者協議会に田所会長出席 |
| 10日 第4回フッ化物応用マニュアル検討会開催 | 26日 みえ摂食・嚥下リハビリテーション研究会世話人会・第13回学術集會に福森理事出席
東海信越地区歯科医師会専務理事連絡協議会が新潟県で開催され芝田専務理事出席
松本純一日本医師会常任理事就任祝賀会に田所会長、辻副会長、峰顧問出席 |
| 15日 三重県警察官友の会理事会・通常総会に田所会長出席 | 27日 三重県警察医会総会に役員、郡市会長、警察歯科医出席 |
| 16日 平成26年度第1回三重県准看護師試験委員会に太田常務理事出席 | 28日 新たな財政支援制度懇話会に田所会長出席 |
| 17日 第7回みえ歯ートネット運営協議会、第19回三重県歯科保健大会第2回実行委員会、第1回広報情報委員会開催 | 31日 「平成26年度三重県後期高齢者医療広域連合歯科健康診査」のための第2回講習会開催
日本歯科医師会平成26年度日本歯科医学会第1回ワークショップに大杉常務理事出席
平成26年度厚生労働科学研究事業「歯科診療所における恒常的な医療安全管理の基礎構築に関する研究」説明会が東京都で開催され桑名理事出席 |
| 19日 日本学校歯科医会「学校歯科医生涯研修制度」における「基礎研修」が東京都で開催され伊東理事出席 | |
| 19・20日 第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会が札幌市で開催され桑名理事、伊藤 | |

障害者歯科センター診療状況

6月

診療日	7日
診療担当者	常勤1名、非常勤6名 内訳・会員2名、大学4名
延患者数	140名

7月

診療日	8日
診療担当者	常勤1名、非常勤6名 内訳・会員2名、大学4名
延患者数	150名



会員消息 Member's News

本会会員数 (8月1日現在)

正会員第1種 (一般)	711名
正会員第2種 (勤務)	27名
正会員終身	130名
準会員第3種 (法人)	8名
準会員第4種 (直属)	2名
長期の疾病等の会員	1名
計	879名

日歯会員数 65,188名 (6月30日現在)

新入会員



とくだ とおる
徳田 徹先生 (7. 1付)

診 津市久居井戸山町109

とく 歯科

電 話 059-273-6381

F A X 059-273-6382

(津)



まつもと たくや
松本卓也先生 (8. 1付)

診 名張市平尾3166

松本歯科医院

電 話 0595-64-0235

F A X 同 上

(伊賀)

診療所住居表示変更

佐藤廣文先生、佐藤文仁先生 (津)

津市豊が丘4丁目2-10

診療所廃止

今中 昭先生 (津)

謹んでおくやみ申し上げます

貴島 亨先生 (桑員)

去る7月22日、お亡くなりになりました。

享年89歳



落合和久先生 (四日市)

去る7月29日、お亡くなりになりました。

享年59歳



新入会員プロフィール

Rookie's Profile

とくだ とおる
徳田 徹先生（津）

1. 学歴

高校 三重県立津西高等学校

大学 朝日大学（平成15年度卒業）

2. 卒業後の研修先・勤務先

平成16年 4月 三重大学医学部附属病院
歯科口腔外科

平成19年 4月 すずき歯科

平成21年11月 和久田歯科医院

3. 開業年月日

平成26年 9月 1日

4. メッセージ

この度、入会させていただくことになりました徳田 徹と申します。9月より津市久居

井戸山町にて開院させていただくことになりました。

朝日大学卒業後は地元の津へと戻り、三重大学医学部附属病院歯科口腔外科にて研修し、その後は開業医にて勤務医としてつとめてきました。

今後は誠心誠意、地域の医療に貢献していけるように頑張っていきたいと思っております。

まだまだ未熟です。至らないところも多々ありますが、これからも精進してまいりますので、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

まつもとたくや
松本卓也先生（伊賀）

1. 学歴

高校 私立三重高等学校

大学 朝日大学（平成14年度卒業）

2. 卒業後の研修先・勤務先

平成15年 4月 愛知学院大学歯学部附属病院

平成16年 4月 タクミ歯科医院

平成20年 4月 塚本歯科医院

平成26年 1月 松本歯科医院

3. メッセージ

はじめまして。朝日大学平成14年度卒業の松本卓也と申します。

卒業後10年、愛知県内で勤務しておりましたが、今年より地元三重県に戻り診療をさせていただいております。

日々医学知識、医療技術の習得と研鑽に励み、歯科医療を通じて患者様の健康増進に寄与できるようにがんばっていきたく思っております。

今後ともよろしくお願いいたします。





告知板

Information

第57回NPO法人日本口腔科学会 中部地方部会のご案内

第57回NPO法人日本口腔科学会中部地方部会
会長 新井直也

第57回NPO法人日本口腔科学会中部地方部会を下記の要領にて開催いたします。多数の先生方にご参加をいただきますようご案内申し上げます。尚、本学会は日歯生涯研修事業に該当します。

記

日 時：平成26年10月11日（土）午前9時30分 開始予定
会 場：アスト津 アストプラザ（津駅隣接）（TEL：059-222-2525）
参 加 費：4,000円（学会当日受付にて徴収させていただきます）

特 別 講 演：東京大学大学院薬学系研究科 教授 一條秀憲 先生
「細胞がストレスを感じる仕組みと疾患」

教 育 講 演：三重大学がんセンター センター長 中瀬一則 先生
「造血幹細胞移植後の感染症と口腔内細菌について」

特別セミナー：東京医科歯科大学 名誉教授 天笠光雄 先生
「口腔潜在性悪性疾患（Oral potentially malignant disorders）について」

学会の詳細は下記ホームページでご確認ください

<http://www.medic.mie-u.ac.jp/stomatol/>

問い合わせ先：〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174

三重大学大学院 医学系研究科 生命医科学専攻

臨床医学系講座 口腔・顎顔面外科学分野

第57回NPO法人日本口腔科学会中部地方部会

準備委員長 野村城二

TEL：059-232-1111 内) 5635（医局） FAX：059-231-5207

E-mail：jn@clin.medic.mie-u.ac.jp



会員の広場 Member's Plaza

三重県内初 学会認定の「口腔ケアセンター」開設

済生会松阪総合病院 歯科口腔外科・口腔ケアセンター 部長 佐藤耕一

平成26年4月1日付で、日本口腔ケア学会より「口腔ケアセンター」に認定されました。この認定は三重県内では初めてで、全国的にもまだ少数しかありません。日本口腔ケア学会の行う認定には、「口腔ケア認定施設」「口腔ケアチーム」「口腔ケアセンター」の3分類があり、「口腔ケアセンター」はそれらの中でも最上位の認定です。「口腔ケアセンター」に認定されるには、下記のような条件を満たす必要があります。

- 1) 歯科医師、歯科衛生士は日本口腔ケア学会の認定資格4級以上の有資格者であり、口腔ケア認定資格3級以上の常勤者がいること
- 2) 施設内で専門的口腔ケアが適正に行われ、口腔ケアの質が保たれていること
- 3) 本学会並びに病院内の他の診療科、他の職種との連携が取れており、カンファレンス、勉強会、研修会が日常的に行われており、学会発表、論文発表が活発に行われていること
- 4) 病院内の全ての医療者に対して口腔ケアの実施、啓発が十分行われていること
- 5) 口腔ケアに関する学術図書等が常備されていること
- 6) 口腔ケアに関する学会発表や論文発表が行われていることが望ましい
- 7) 医療安全に関する配慮が十分になされていること

当科は平成19年9月に入院患者を対象とした口腔ケア活動を開始しました。平成19年度の口腔ケア患者数はわずか50人でしたが、平成25年度には約20倍の1,017人に達しました。また、毎月約100人の患者に周術期口腔機能管理（全身麻酔の手術前後の口腔ケア）を行っています。7人の歯科衛



認定証と愉快的仲間達

生士が口腔ケアを行っています。全員が日本口腔ケア学会の4級以上の有資格者です。歯科衛生士は口腔ケアのみならず、日本口腔ケア学会・日本緩和医療学会・みえ摂食嚥下リハビリテーション研究会等での発表、他病院への口腔ケア指導、本院における口腔ケア回診、嚥下回診、緩和ケア病棟症例検討会・看護師研修会等への参加を通して、他の診療科（脳神経外科、内科等）や他職種（看護師、理学療法士等）と常に密な連携を保っています。

病院長をはじめとして、看護師、病院事務等の皆様の温かい御支援と御理解に支えられ、当科の歯科衛生士による口腔ケア活動はしっかりと根付いたようです。口腔ケアが、通院での抗がん剤治療中の患者の口腔衛生状態の維持、糖尿病患者の血糖値コントロール、心筋梗塞・脳梗塞等のリスクの軽減、低体重児出産のリスクの軽減等に有効であると報告されています。今後は、これらの外来患者への口腔ケアにも積極的に取り組み、皆様の健康に少しでも貢献できる「口腔ケアセンター」を目指します。



互助会の現況

Mutual Aid Association

(26年6月1日～30日)

(26年7月1日～31日)

第1部（疾病共済）

入会 0名 退会 0名 累計 745名

収入累計	176,138,325円	}	繰越	176,134,575円
			入金	3,750円

支 出 1,200,000円

残 高	174,938,325円	}	定期	118,000,000円
			普通	36,938,325円
			国債	20,000,000円

療養給付：1名

死亡給付：1名

第1部（疾病共済）

入会 1名 退会 1名 累計 745名

収入累計	193,914,825円	}	繰越	174,938,325円
			入金	18,976,500円

支 出 300,000円

残 高	193,614,825円	}	定期	118,000,000円
			普通	55,614,825円
			国債	20,000,000円

療養給付：1名

死亡給付：0名

第2部（火災・災害共済）

入会 0名 退会 0名 累計 753名

収入累計	157,652,556円	}	繰越	157,652,556円
			入金	0円

支 出 0円

残 高	157,652,556円	}	定期	110,690,000円
			普通	46,962,556円

第2部（火災・災害共済）

入会 1名 退会 1名 累計 753名

収入累計	159,637,056円	}	繰越	157,652,556円
			入金	1,984,500円

支 出 0円

残 高	159,637,056円	}	定期	110,690,000円
			普通	48,947,056円

平成26年2月診療分歯科診療報酬状況（三重県）							
		社 会 保 険			国 民 保 険		
		1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数	1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数
一 般	本 人	1.7	632.8	1,097.0	1.8	639.5	1,163.6
	家 族	1.6	587.0	915.8			
後期高齢者医療		—	—	—	1.9	675.7	1,291.8

平成26年3月診療分歯科診療報酬状況（三重県）							
		社 会 保 険			国 民 保 険		
		1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数	1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数
一 般	本 人	1.8	629.3	1,133.2	1.9	635.9	1,186.2
	家 族	1.6	589.6	933.4			
後期高齢者医療		—	—	—	2.0	672.2	1,326.7

三重県歯科医師 国民健康保険組合

MIE DENTIST NATIONAL HEALTH INSURANCE UNION

第137回臨時組合会／所得調査への協力を要請



6月26日(木)、三重県歯科医師国保組合の第137回臨時組合会が開かれた。武田理事長は、2

年連続で後期高齢者支援金と介護納付金の上げを行ったものの、さらに前期高齢者納付金が三齒国保の財政を圧迫している状況を説明。今後も保険料の増額が避け難いとの見込みを明らかにした。

辻副理事長からは国保組合被保険者の所得調査について説明があり、適切な国庫補助の継続のためにも第2種組合員の正確な所得の報告が重要になることから、承諾書提出の協力が強く求められた。

議事では、平成25年度決算に関する議案等が承認された。

全協：理事長・役員研修会を開催／厚労省・中村国保課長らが講演



7月3日(木)、東京都内・アルカディア市ヶ谷で全協（全国国民健康保険組合協会）の理事長・役員研修会が開かれ、三重県歯科医師国保組合から武田理事長と熊谷常務理事が出席した。全協・阿部正俊会長は冒頭の挨拶で、補助金の確保に向

けた取組みを強化していくと述べた。

研修会では二つの講演が行われた。まず、厚労省保険局・中村博治国民健康保険課長が、社会保障と税の一体改革による社会保障制度改革の実施状況と今後の進め方について解説し、前期高齢者納付金、後期高齢者支援金について各国保組合に対して理解を求めた。続いて神奈川県立保健福祉大学・山崎康彦名誉教授が、旧・自公政権から民主党政権、現・自公政権に至る近年の政権の社会保障制度改革の取組みと今後の課題について解説した。

最後に中村常務理事より全協の組織機能及び財政基盤の確保に向けた取組みと、国保組合共通システム導入の進捗状況が報告された。

MIE DENTIST NATIONAL HEALTH INSURANCE UNION

平成26年 4月 / 5月

現況

保険給付状況

		26年 4月		
		件数	費用額	保険者負担額
療養給付費	当月分	3,785	49,952,304	35,477,183
	累計	3,785	49,952,304	35,477,183
療養費	当月分	94		288,513
	累計	94		288,513
高額療養費	当月分	34		2,604,876
	累計	34		2,604,876
移送費	当月分	—		—
	累計	—		—
出産育児一時金	当月分	1		420,000
	累計	1		420,000
葬祭費	当月分	—		—
	累計	—		—
傷病手当金	当月分	16		400,000
	累計	16		400,000

		26年 5月		
		件数	費用額	保険者負担額
療養給付費	当月分	3,704	53,455,346	37,973,053
	累計	7,489	103,407,650	73,450,236
療養費	当月分	105		398,042
	累計	199		686,555
高額療養費	当月分	28		1,343,976
	累計	62		3,948,852
移送費	当月分	—		—
	累計	—		—
出産育児一時金	当月分	3		1,260,000
	累計	4		1,680,000
葬祭費	当月分	—		—
	累計	—		—
傷病手当金	当月分	17		533,000
	累計	33		933,000

収支状況

		26年度26年 5月累計	
区分		金額	
歳入合計		170,832,434	
歳出合計		86,842,741	
収支差引残高		83,989,693	

		25年度26年 5月累計	
区分		金額	
歳入合計		1,242,131,040	
歳出合計		1,070,088,082	
収支差引残高		172,042,958	

		26年度26年 6月累計	
区分		金額	
歳入合計		428,542,411	
歳出合計		181,589,717	
収支差引残高		246,952,694	

被保険者異動状況

		26年 6月30日現在	
区分		被保険者数	前月との比較
組合員		2,783	6
家族		1,696	△ 9
計		4,479	△ 3

		26年 7月31日現在	
区分		被保険者数	前月との比較
組合員		2,773	△ 10
家族		1,687	△ 9
計		4,460	△ 19

三重県歯科医師 協同組合

MIE DENTIST COOPERATIVE UNION

第86回通常総代会／25年度決算等を承認



6月26日(木)、三重県歯科医師協同組合の第86回通常総代会が開かれた。武田良一理事長は挨拶の中で、協同組合ウェブサイトにおけるバナー広告指定業者の各種サービスについて、具体例を提示しながら報告した。また、今年度からの新たな事業として、三重県歯科医師会会員の登録が進んでいるSECOM安否確認システムを活用して家族等の安否確認ができるオプションサービスを販売することや、災害時備蓄品の斡旋販売を行うこと

を報告するとともに、福利厚生事業の拡大を目的として、生命保険加入に関するアンケート調査を行う意向を明らかにした。▽平成25年度事業報告に関する件▽平成25年度株式会社エムディ決算一についての報告の後、議事に移り、▽平成25年度決算関係書類承認に関する件▽平成25年度労働保険事務組合特別会計決算関係書類承認並びに剰余金処分に関する件▽平成25年度剰余金処分に関する件一が協議され、全会一致で可決成立した。

三重県歯科医師協同組合

購入希望の組合員の方は、当組合宛にお申し込み下さい。

三重県歯科医師協同組合ホームページからオンラインでも購入できます。

歯科経理帳	(12か月分)	950円
収支日計表	(100枚綴)	620円
患者日計表	(100枚綴)	620円
領収書	(100枚綴)	470円
その他、保険診療情報提供文書各種等		

MIE DENTIST COOPERATIVE UNION

編集後記

Editor's Note

本誌が会員の手元に届く頃にはまだまだ残暑の厳しい日々が続いているかと思いますが、二期目を拝命した広報情報委員も、気が付くと任期の半分が終わっていました。委員会、取材等を通じて本当にいろいろな経験をする事ができました。こうした経験を日々の臨床に、また郡市歯科医師会での活動に活かせればと思っています。

自分がこれまで書いた編集後記を読み直してみると、意図したわけではないのですが毎回、「自

分の好きな言葉」を書いていたことに気付きました。ということで今回は…。

「実るほど頭を垂れる稲穂かな」ー。かつての伊勢湾台風の影響で現在も早稲が主流の県内では稲の刈入れはかなり進んでいるところが多いと思いますが、厳しい暑さが和らげば季節は実りの秋。これからの歯科界の将来も実り多きものでありますように。

(広報情報委員・赤塚貴則 記)

三重県歯科医師会無料職業紹介所について

三重県歯科医師会では厚生労働大臣の許可を受けて、歯科医療技術者（歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士・歯科助手）を対象とした無料職業紹介事業を行っています。職業紹介を希望される場合、求職は働く意欲がある方なら常勤、パートを問いません。申し込みにより希望と能力に応ずる職業に速やかに就くことができるよう極力お世話をいたします。

●求職者の場合

- ・ 所定の求職票に必要事項を記入し、下記の無料職業紹介所に提出する。
- ・ 来館または電話にて、求人者の閲覧をする。
- ・ 条件が合えば面接を行う。

●求人者の場合

- ・ 所定の求人申込書に必要事項を記入し、下記の無料職業紹介所に提出する。
- ・ 来館または電話にて、条件の合った求職者を探す。
- ・ 合否結果については、当紹介所に結果報告する。



※ 下記へ連絡いただければ関係書類を送付します。

公益社団法人 三重県歯科医師会
 歯科医療技術者等無料職業紹介所
 〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2
 TEL 059-227-6480

詳しくはWEBで！

[検索](#) [三重県歯科医師会無料職業紹介所](#)

団体傷害総合保険の ご案内

傷害総合保険

【傷害総合保険ご加入の皆さまへ】

平成25年10月1日以降に保険期間が開始するご契約について、傷害総合保険の補償内容（※）・保険料（または保険金額）の改定を行っています。更新に際し、改定後の内容にてご案内いたしますので、本パンフレットを必ずご確認ください。

（※）手術保険金について、お支払いの対象となる手術の種類および保険金の額を改定する等、約款・特約の改定を行っています。

毎日の安心のために・・・
皆様にご加入をオススメします！！

一般で加入
するよりお得な

30%

団体割引



保険契約者	公益社団法人 日本歯科医師会
加入対象者	日本歯科医師会の会員
保険期間	平成 26 年 5 月 1 日 午後 4 時から 平成 27 年 5 月 1 日 午後 4 時まで 1 年間
申込締切日	平成 26 年 4 月 10 日（木）
加入依頼書提出先	同封の加入依頼書にご記入のうえ、株式会社エムディ までご提出ください。
保険料払込	平成 26 年 4 月 1 日よりご指定の口座から毎月引落し （12回払）

医・歯学部現役合格は「全寮制」の秀明から

知力が先伸びする秀明教育



特色

優れた人間形成のための全寮制

- 月曜登校金曜帰宅の4泊5日制
- 冷暖房はじめ最新の施設完備（男女別棟）
- 24時間安全安心の警備体制

学力をつける独自の学習システム

- ムリなく理解できる到達別学習
- ムラをなくす秀明検定テスト
- 毎日3時間の実りある夜間学習

最高の条件で英語を習得できます

- 資格と経験のあるイギリス人スタッフ（専任9名）
- イギリス英語研修（中学で2週間、高校で4週間）
- 全生徒が英検にチャレンジ

創立以来の合格実績

医学部				歯学部			
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学理Ⅲ類	3	慶應義塾大学	3	北海道大学	2	日本歯科大学・生命歯、新潟歯	192
北海道大学	2	自治医科大学	2	東北大学	1	昭和大学	61
東北大学	5	産業医科大学	2	九州大学	2	愛知学院大学	15
名古屋大学	2	日本医科大学	37	東京医科歯科大学	5	大阪歯科大学	18
大阪大学	1	東京慈恵会医科大学	21	新潟大学	3	北海道医療大学	42
九州大学	1	順天堂大学	53	岡山大学	1	岩手医科大学	34
東京医科歯科大学	1	昭和大学	61	広島大学	2	奥羽大学	102
千葉大学	6	日本大学	72	徳島大学	1	明海大学	151
筑波大学	2	東京医科大学	53	長崎大学	2	神奈川歯科大学	78
群馬大学	5	東邦大学	82	鹿児島大学	2	鶴見大学	86
新潟大学	6	東京女子医科大学	13	九州歯科大学	4	松本歯科大学	81
防衛医科大学校	10	獨協医科大学	132	東京歯科大学	73	朝日大学	34
上記以外、国公立 18 大学 67 名、私立 17 大学 780 名				日本大学・歯、松戸歯	140	福岡歯科大学	2

※数字は1982年～2014年度の延べ人数※順不同

地区別学校説明会

詳細は本校ホームページでご確認下さい。

- 御茶ノ水 … 9月20日⊕・27日⊕
- 名古屋・静岡・横浜・高崎・新潟 … 9月21日⊕
- 水戸・宇都宮・郡山 … 9月28日⊕

学校法人 秀明学園

進学相談・学校見学随時受付中

秀明中学・高等学校

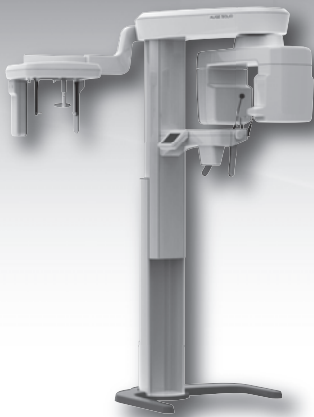
〒350-1175 埼玉県川越市笠幡4792 ☎049-232-3311(入試室直通) <http://www.shumei.ac.jp>

秀明学園

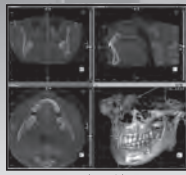
検索



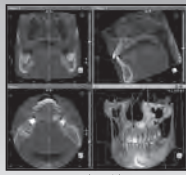
すべての人に、新しい感動を。



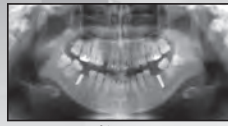
AUGE SOLIO
アーム型X線CT診断装置
型番: 224AA8200077000



■AUGE SOLIO CT (A-mode)



■AUGE SOLIO CT (I-mode)



■AUGE SOLIO FPD (パノラマ)



■AUGE SOLIO CMOS セファロ

ニーズに合わせた MORE 3D SERIES のラインナップ



AUGE
アーム型X線CT診断装置
型番: 220A4820007000



AZ3000CT
アーム型X線CT診断装置
型番: 220A48200034001



Alphard
アーム型X線CT診断装置
型番: 218A48200034000

MORE 3D SERIES 撮影モード

	AUGE SOLIO	AUGE	AZ3000CT	Alphard
CT A-mode	●	●	●	●
CT I-mode	●	●	●	●
CT D-mode	●	●	●	●
CT P-mode				●
CT C-mode				●
パノラマ	●	●	●	●
セファロ	●	●	●	レイサム
TMJ	●	●	●	
上顎弓	●	●	●	
手根管	●	●	●	

※オプションです。

Asahi 私たちの「優しさ」は、進化のために *Gentility, it is for evolution.*

朝日レントゲン工業株式会社 URL: <http://www.asahi-xray.co.jp> E-mail: sales@asahi-xray.co.jp

本社: 〒601-8203 京都府京都市南区久世山町376-3 TEL: 075-921-4330 FAX: 075-921-6675
※ 日本国内の名売場の詳細につきましては、WEBサイトに掲載しております。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



アルジネート印象材

アルフィーナネオ

親水性と軽い練り感
お試ください。この素早い練和感。

1. 長期保存安定性をさらに高めました。
2. 安心できる寒天との連合印象採得。
3. スピーディーに安定したゲル化体を形成、精密な印象採得ができます。



●NORMAL SET (ペーパーメント)

●FAST SET (ペーパーメント)

●SLOW SET (ペーパーメント)

- 5kg(1kg×5) 標準価格¥21,000(税別)
- 承認番号: 224AFBZX00128000



●NORMAL SET (ストロベリー)

子どもや高齢者にも好評のストロベリー

製造販売元

睦化学工業株式会社 お問い合わせホットライン ▶ **059-333-1611** ▶ 歯科材料サービス係

〒510-0804 三重県四日市市万古町8-9 TEL: 059-331-2354(代) FAX: 059-331-1044 URL: <http://www.mutsumikagaku.co.jp>



ひとつになる。

お客様の気持ちとひとつになる。チームの力でひとつになる。明日のためにひとつになる。一番大きな損保は、一番大きな安心をつくりたい。日本で一番大きな支えになるために。損保ジャパンと日本興亜損保は、関係当局の認可等を前提として、2014年9月1日に合併し、「損保ジャパン日本興亜」となります。



※合併によって誕生する新会社は、取入保険料が国内最大の損害保険会社となります。
(2013年3月末ベース)

株式会社 損害保険ジャパン 三重支店 津支社

〒514-0004 三重県津市栄町 3-115 TEL.059(226)3011 www.sompo-japan.co.jp

会員好評受付中!

mint

三重インターネットサービス

ブロードバンドが未来をひろく!

mintはインターネットをトータルにサポートします。

<http://www.mint.or.jp/>

お問い合わせは

MDT 三重データ通信株式会社

TEL : 059-223-1818

E-Mail : info@mint.or.jp

Thinking ahead. Focused on life.



ダイアガン / ダイアペン

歯科根管充填材料電気加熱注入器

ガッタパーチャを加熱軟化し、流動性を持たせることにより、緊密な充填をスピーディーに行えます。

電熱式根管プラグー

ガッタパーチャを即座に加熱溶融し、根尖部までしっかり封鎖することが可能です。

Debut



コードレス&軽量コンパクトデザイン

充電式バッテリーの搭載でコードレス化を実現。しかもコンパクトなデザインで操作性に優れています。



充填がしやすいコードレスタイプ



フローの異なる3種類の専用ガッタパーチャを準備

製造販売: 株式会社 **モリタ** 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06-6380-2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03-3834-6161 製造: ダイアデント 販売名: ダイアガン 標準価格: 138,000円 (消費税別途) 一般的名称: 歯科根管材料電気加熱注入器 医療機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 医療機器認証番号: 225AKBZX00070000 販売名: ガッタパーチャオブチュレーター 一般的名称: 歯科用根管充填固状材料 医療機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 医療機器認証番号: 224AKBZX00094000 販売名: ダイアペン 標準価格: 138,000円(消費税別途) 一般的名称: 電熱式根管プラグー 医療機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号: 225AKBZX00070000 2013年9月24日現在

www.dental-plaza.com